

平成28年度事業報告書

社会福祉協議会では、基本理念として「住みやすく支え合いを実感できるまちづくり」を掲げ、住みやすい環境で、地域の人がお互いに支え合い、誰もが生涯輝いて暮らせる地域を目指し活動しております。地域の中で住民同士のつながりが希薄化していく一方で福祉ニーズも多様化しています。

こうしたなか地域住民や諸団体の参加と協力、協働による多様な福祉活動や福祉サービスの一層の充実が求められています。近年の少子高齢化の進展や地域社会での相互扶助機能の低下などにより、子育てに悩む家庭や障がいのある親族と暮らす家庭、要介護状態の高齢者など地域のなかで不安を抱える人が孤立することのないよう、そこに住む住民がみんなの問題の解決に向けて考え、ささえあい、助け合いながら自分にできる範囲で活動できる仕組みを広め、また発掘し、「地域の福祉力」を高める活動を、市内8地区において行政及び関係する団体と共に進めてまいりました。

社会福祉協議会は、地域社会福祉活動の推進や在宅福祉サービスの活動をはじめ、藤岡市はもとより関係機関や団体等との緊密な連携を図りながら平成28年度事業計画で定めた重点事業である「障害福祉サービスの充実」「介護保険事業の運営」「社会福祉法人制度改革に伴う社会福祉協議会の在り方、改正社会福祉法に基づく今後の社会福祉協議会の在り方」等に努め以下の事業を実施いたしました。

1. 会員の状況

・普通会員数	20,189世帯	(昨年比 118)
・賛助会員数	234世帯	(昨年比 △6)
・特別賛助会費納入者数	325社	(昨年比 1)

2. 会議開催状況

・理事会	5回
・評議員会	4回
・監査会	1回
・広報委員会	3回

3. 広報活動

年3回発行する「社協だより」と共に、市広報に掲載を依頼して福祉事業のピーアールに努めました。

4. 指導・育成

(1) 役員の研修については会議等を通して資質や知識の向上に努めました。

ボランティアについても資質の向上とグループ間の交流を深めるため、各種講習会、研修会等を開催して、指導、育成に努めました。

(2) ボランティア養成講座を開催して、その育成に努めました。

- ◇手話通訳奉仕者養成講座 52日(入門・基礎) 延べ 371人参加
(修了証:入門17人 基礎講座7人)
- ◇点訳奉仕者養成講座 平日3日間 土曜日3日間 体験コース1日 計7日間
延べ参加者数 21人参加

5. 地域福祉活動 心配ごと相談や結婚相談を定期的に開催して、社会不安の解消や結婚活動の相談等に努めました。

事業名	開催日数	相談件数	紹介件数	成立件数
心配ごと相談事業	49日	99件	—	—
結婚相談事業	35日	336件	7件	1件

6. ボランティアセンター

市民の善意に基づく金品の寄付を受けました。

- ◇一般寄付 18件 1,267,652円
- ◇愛の募金 3件 104,678円
- ◇物 品 44件(米、タオル、介護用品、その他日用品)

7. 福祉関係団体助成

福祉関係団体等との連携を図って活動の推進に努めると共に、民児協、連合婦人会、身障連、子ども会育成会、保育部会に助成を行いました。

8. ふれあい型食事サービス事業

見守りが必要な高齢者の方などが、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、定期的に地域のボランティアなどが訪問し、安否確認や孤独感の解消を図るとともに、同時に地域住民の福祉活動に対する意識を高め、近隣でのたすけあいの輪が広がるように70歳以上の近隣に子供のいない虚弱な高齢者等へ藤岡地区は月4回、鬼石地区は月2回の食事サービスを行いました。

- 藤岡地区 44日 延べ配食数 1,619食
- 鬼石地区 23日 延べ配食数 151食

9. 在宅介護サービス

(1) 介護保険サービス

◇票 須

- ・居宅介護支援(ケアマネジャー) 243日 延べ 1,780人作成(ケアプラン)
- ・訪問介護(ホームヘルパー) 259日 延べ 3,723回訪問
- ・通所介護(デイサービス) 306日 延べ 5,237人利用

◇鬼石

・通所介護（デイサービス）	255日	延べ	2,219人	利用
(2) 介護保険外サービス				
・在宅介護支援センター（栗須）	365日	延べ	1,111回	相談及び訪問
・在宅介護支援センター（鬼石）	365日	延べ	1,167回	相談及び訪問
・訪問介護（ホームヘルパー）	259日	延べ	754回	訪問
・通所介護（デイサービス）	306日	延べ	505人	通所
・介護タクシー	143日	延べ	415回	稼働

10. 高齢者自立センター事業及び日常生活自立支援事業

◇高齢者自立センター藤岡 介護認定審査の結果、非該当者で介護予防が必要と認められた高齢者を対象に事業を推進しました。

・デイサービス事業	196日	延利用者数	1,074人
・ホームヘルプ事業	244日	延利用者数	514人
・転倒骨折予防	45日	延利用者数	181人

◇高齢者自立センター鬼石 介護認定審査の非該当者で介護予防が必要と認められた高齢者を対象に事業を推進しました。

・デイサービス事業	197日	延利用者数	701人
・ホームヘルプ事業	98日	延利用者数	105人
・転倒骨折予防	46日	延利用者数	162人

◇日常生活自立支援事業 主に判断能力が不十分な方が安心して生活できるよう、日常的な金銭管理や、通帳預かり等の支援を行っています。

・相談件数	771件	契約件数	9件(認知1件 知的3件 精神5件)
		利用件数	39件
・登録支援員数	19人	稼働時間	738.5時間 (賃金850円/時間)
・延べ利用者数	415人		

11. 栗須の郷及びゆったり館運営事業

市民に浴場の利用やレクリエーションの場等を提供して、市民福祉の向上に努めました。

◇栗須の郷 開館日数306日 利用者数 75,896人 (市内利用61,267人,80.72%)

◇ゆったり館 開館日数202日 利用者数 5,693人 (65歳以上4,019人,70.59%)

12. ミニデイサービス事業

概ね75歳以上の高齢者を対象に市内68会場でミニデイサービスを開催し、地域に暮らす高齢者の介護予防に努めました。

・年間利用者延べ数 6,496人 述べ年間開催数803会場 会場数68ヶ所

13. 学童保育所運営事業

仕事などの事情で昼間保護者がいない家庭の児童を預かる学童保育所の運営を市から受託して行いました。

◇みどりの学童クラブ 開館日数 283日 学童保育登録者数 47人
 (中途退所者4名含む)

14. 歳末助け合い運動 「みんなで支え合う温かい地域づくり」を目指して、毎戸100円以上の助け合い募金をお願いしました。

地区名	平成27年度(円)	平成28年度(円)	前年対比(円)
藤岡	452,120	450,550	△1,570
神流	259,300	259,300	0
小野	371,900	369,500	△2,400
美土里	233,000	232,000	△1,000
美九里	162,300	162,000	△300
平井	124,700	124,600	△100
日野	56,000	58,000	2,000
鬼石	224,300	214,700	△9,600
合計	1,883,620	1,870,650	△12,970

15. 各種援助活動 生活困窮者等の弱者を対象に相談支援や資金貸付を行い安定した生活が送れるよう制度の推進に努めました。

(1)

	貸付件数
総合支援資金(離職者支援資金含む)	1
福祉費	2
緊急小口資金	29
教育支援資金	2
不動産担保型生活資金	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0
臨時特例つなぎ資金	0
合計	34

・藤岡市社協の独自制度

	貸付件数
社協貸付制度による小口生活資金貸付	0
社協緊急時食料支援	4

(2) 災害見舞い(火災) 1件 10,000円

(見舞金規程 全焼 10,000円 半焼 5,000円 死亡 10,000円)

(3) 行路者救済 4件 1,200円 (1件 300円)

16. 老人福祉車の一部購入補助事業

高齢者の日常生活を支援するため、老人福祉車の購入に助成して老人福祉向上に努めました。

補助台数 23台 金額 115,000円

17. 介護慰労金受給者激励品贈呈事業

人数 59人

18. 収益事業

(1) 福祉バザーの開催

6月26日(日)市民ホールを会場に区長会、民生・児童委員協議会、連合婦人会、ボランティア連絡協議会と福祉バザーを行いました。

・バザーの提供物品数 5,366点 売上金額 857,800円

(2) 自動販売機清涼飲料売り上げ代 収益金 192,062円

19. 福祉教育推進事業

(1) 児童・生徒が体験学習の機会を通じて社会福祉への理解と関心を高め、日常生活場面での相互扶助、社会連帯が大切なことを認識させるため小・中学校を対象に福祉教育の推進を図りました。

・体験用具の貸出や実習実施の補助として福祉教育の推進に努めました。

(2) 実習生の受け入れ 本市出身者を中心に受入に努めました。

20. 安心カード交付事業

平成24年度より、ひとり暮らし老人等を中心に民生児童委員協議会と共催で、緊急連絡先、かかりつけ医、服薬情報等を記載したカードを冷蔵庫に保管しておくことにより、万が一の緊急時に対応が出来る安心・便利な「安心カード」の配布を行っています。

(前年比)

累計配布数	65歳以上のひとり暮らし世帯	1,435世帯	△181
	障がい者(児)のいる世帯	105世帯	0
	その他の世帯	181世帯	9
	合計	1,721世帯	△172

21. 見守り支援推進事業

地域での様々な課題について地域全体で取り組む体制の構築が必要とされる中、ひきこもりに焦点を絞り、事業に取り組みました。

その事業の一環として、「ひきこもりの理解と支援～家族、支援者、地域ができること～」をテーマに講演会を実施しました。

講演会参加者 231名

ひきこもりの家族のリフレッシュを目的として「ほっとサロン」を定期的を開催しました。

延べ開催回数 12回

延べ参加者数 26名

22. 障害福祉サービス事業所さくらの家の事業経営

平成27年4月より障害福祉サービス事業所の指定を受け事業経営をおこないました。

開所日数 247日

年間利用者数 生活介護事業 延べ2,459人

就労継続支援B型事業 延べ1,360人

登録人数 生活介護事業 12人

就労継続支援B型事業 9人

23. 生活困窮者自立支援事業

平成27年4月より藤岡市からの受託事業として開始し、就労の支援その他の自立に関する問題につき、生活困窮者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行いました。

新規相談件数 135件

相談支援事業申込件数 19件

プラン作成件数 23件

支援調整会議開催日数 6回

24. 福祉車両貸出事業

平成27年4月より藤岡市からの受託事業として開始し、介護を必要とする高齢者、障害者等に車いすごと移動可能な自動車を貸し出し、社会参加と生活圏の拡大を図ることを目的とし事業を行いました。

福祉車両貸出件数 74件